

「人と自然が輝くまち」を目指して



湧別町長
石田 昭廣

湧別町は、オホーツク海と日本三大湖の一つ網走国定公園サロマ湖や、緑豊かで肥沃な農地や山林を有する自然環境に恵まれた町です。

明治15年に開拓の鋤が打ちおろされて以来130年を超える歴史の中で、先人たちが歩んできた苦難の歴史に学び、地域が一体となり、子どもたちの未来へ、そして後世に希望と誇りを持って引き継いでいけるよう、一次産業を基幹とした強い産業の形成と、住み慣れた町で安心して暮らしていける環境づくりを目指しています。

町民の皆さまには、行政と町民による「協働のまちづくり」の理念のもとに、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

この町勢要覧を通しまして、湧別町をご承知いただき、本町の発展にお力添えをいただければ幸いです。



人と自然が輝くオホーツクのまちづくり

5つの柱を基本に、対話と交流でまちづくりを進めています。

CONTENTS

- 1 自然にやさしく活力ある産業を生かすまちづくり P3-6
- 2 安全・安心でうるおいのある快適な暮らしが実感できるまちづくり P7-8
- 3 心やさしく健やかな心身を育てるまちづくり P9-10
- 4 たくましく心豊かな人をはぐくむまちづくり P11-12
- 5 自ら参加しみんなで築く協働のまちづくり P13-14
- 湧別町の歴史 P15-16
- 湧別町ガイドマップ・湧別町の紹介 P17-18